

伝えたい 残したい

# 20世紀 のうしく

問 文化芸術課(中央生涯学習センター内) ☎871-2301

## 岡田村役場竣工記念

大正13年撮影

個人蔵



岡田村役場竣工記念

岡田村は、明治22年に柏田村や岡見村など9村を統合し誕生しましたが、役場は村内の個人宅などを転々としていました。そのため、長泉寺東側の敷地に当時の金額で7800円をかけ、大正12年から建設工事に着手し、大正13年11月に2階建ての立派な庁舎が完成しました。

え、岡田農協(丁A竜ヶ崎牛久支店の前身)として使用されました。しかし、同46年農協が移転すると、やがて解体されました。現在、役場跡は碎石敷になっており、当時の面影は残されていません。



▶岡田村役場「稲敷郡郷土史」(大正15年刊)より



明治・大正・昭和の「昔のうしく」の写真を募集しています。

## 里山の樹木

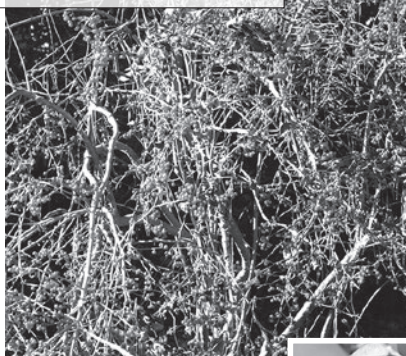
問 都市計画課

☎内線2524

第11回

### ツルウメモドキ

結実期の樹冠: 柏田町の梅園  
平成23年11月12日撮影



3裂果実と種子: 新地町の林緑  
平成15年11月27日撮影



ニシキギ科のつる性樹木です。全国・全県域に分布し、市内では斜面林や林縁で木に絡んで生育しています。茎は左巻きで他の樹木等に絡んで伸びます。葉は楕円形ないし倒卵円形、長さは3・5〜10cm、縁に不揃いの波状の細鋸歯があります。雌雄異株。

花序は短い集散状で、1〜7個の雄花と1〜3個の雌花をつけます。花弁は5枚、淡緑色、狭長楕円形で長さ約4mmです。果実は球形で7〜8mm、黄色く熟すと、写真のように3裂し、黄色赤色の仮種皮に包まれた種子が現れます。その姿が美しく、古くから庭木・盆栽・花材として親しまれ、使われてきました。※牛久の里山樹木ハンドブック84ページに掲載。本に関するお問い合わせは牛久自然観察の森(☎874・6600)まで。

【資料提供】NPO法人うしく里山の会 樹木リサーチ(文章: 戸塚昌宏、写真: 結実期の樹冠: 戸塚昌宏・3裂果実と種子: 渡辺泰)

## 文芸さろん | 霜月 |

木犀散り黄金の道に猫のあと  
栗の実がたわ、になりて道さえぎ  
秋夜長カプチーノでラジオ聞き  
化粧してどこへ行くかと空ながめ  
千人で踊る青葉のポロネーズ  
復興の街神戸に集う  
もずの声聞こえて答える  
果物の中は蜜にて初恋の味  
霜降の高原に集う人達に  
天空回廊の秋風すずし

岡村さん  
赤鬼の娘  
山崎さん  
中村さん  
森田さん  
木村さん  
草葉

【作品募集】イラストや俳句、川柳、短歌など  
【あて先】〒300-1292牛久市中央3-15-1  
「広報うしく文芸さろん」係 FAX: 873-2512  
E-mail: shimin@city.ushiku.ibaraki.jp  
【記載事項】作品、氏名、電話番号、匿名希望の方はその旨(ペンネームもOK)